

自彊前進

題字 西村直子

NO. 14 令和5年6月19日(月)

新潟大学附属新潟中学校 学校だより

文責 教頭

※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと
(校歌3番の文言から)

避難訓練行われる

6月16日に避難訓練が行われました。今から59年前の1964年6月16日13時すぎに、新潟地震がありました。地震の規模は、マグニチュード7.5だったようです。黒煙を上げる石油のタンク、大きく傾いたアパートや橋げたの落ちた昭和大橋の写真や映像など、見たことがある人も多いでしょう。

附属新潟小中学校、附属特別支援学校では、毎年6月16日に避難訓練を行っています。昨年は垂直避難として、全員3階に避難しましたが、今年度は、地震後の火災を想定し、垂直避難からの水平避難を行いました。3年生は各クラスに、1、2年生は3階廊下、OSに避難しました。皆真剣そのもので、私語はほとんど聞こえてきませんでした。その後、特別食堂からの火災を想定し、体育館に避難しましたが、その際も皆煙を想定し、口、鼻を覆い、静かに避難していました。とても素晴らしかったです。

今後、不審者対応訓練や地震、火災の避難訓練、引き渡し訓練を、最低でも3年に1回ずつ行うこととなりました。本日の校長先生の講評でもありましたが、災害はいつ何時起こるか分かりません。附属ではどの行事においても、開催日を「本番」とは言わず、「当日」と呼んでいます。「日常」つまり、「訓練」こそ「本番」の気持ちで、毎回の訓練を大切にしていきたいと思います。



2つの清掃

6月15日に奉仕部による海岸清掃が行われました。学校に近い海岸沿いやその周辺を中心に清掃し、きれいにしてきたようです。今後活動の様子を全校に紹介するようです。また、学校のプールでも清掃が行われました。6月12日、13日の市内大会の日に、津野先生や4名の教職大学院生が一生懸命清掃してくれたおかげで、あとは水泳の授業を待つばかりです！

